

レジメン番号	710	レジメン名	FOLFOX+RT
登録診療科	総合消化器外科	使用薬剤	レボホリナート、フルオロウラシル エルプラット
がん腫	食道癌	インターバル日数	14日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 ( / )	…Day14	Day1 ( / )
レボホリナート(1-LV) 200mg/ m <sup>2</sup> /日	点滴	mg	↓	2週間を1コース	↓
フルオロウラシル (5FU) 400mg/ m <sup>2</sup> /日	点滴	mg	↓		↓
エルプラット(L-OHP) 85mg/ m <sup>2</sup> /日	点滴	mg	↓		↓
フルオロウラシル (5FU) 1600mg/ m <sup>2</sup> /日	持続注入	mg	↓		↓

(支持療法)

A)パロノセトロン(0.75) B)グラニセトロン(1)	点滴	○ を mg	↑	2週間を1コース	↑
デキサート 6.6mg/body	点滴	mg	↑		↑

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
① レボホリナート	25mg	5%ブドウ糖液 250mL	120分/点滴
	100mg		
② bolus フルオロウラシル	250mg	5%ブドウ糖液 100mL	5分/点滴
	1000mg		
③ フルオロウラシル	250mg	生食適量	46hr 持続注入
	1000mg		
④ エルプラット	100mg	5%ブドウ糖液 250mL	120分/点滴
⑤ パロノセトロン または グラニセトロン デキサート	0.75mg	5%ブドウ糖液 100mL	30分/点滴
	1mg		
	3.3mg		

投与間隔≫ (30分) ④ (120分) (5分) 46時間 (持続注入)  
投与順番≫ ⑤ → ① → ② → ③ → 終了

【備考】

放射線治療と併用、放射線治療終了後3回投与